

北海道白老町において高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜が確認されました！（今シーズン国内家きん1例目）

令和7年10月22日、北海道白老町の採卵鶏農場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました（今シーズン国内家きん1例目）。

【発生状況】

- ・農場所在地：北海道白老町
- ・飼養状況：採卵鶏（約45.9万羽）
- ・経緯：
 - ・10月21日、北海道は、当該農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受け、当該農場への立入検査を実施。
 - ・同日、当該家きんについて本病の簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
 - ・10月22日、当該家きんの遺伝子検査を実施した結果、本病の疑似患畜であることを確認。

皆様におかれましては、飼養衛生管理基準遵守の徹底、特に下記の点について重点的に確認し、継続的な実行に努めてください。

1. 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
2. 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
3. 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
4. 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
5. 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
6. 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
7. ねずみ及び害虫の駆除
8. 農場周辺の消石灰散布等消毒の徹底

家きんに異状が認められた場合は直ちに虻岐家畜保健衛生所へ連絡してください。

虻岐家畜保健衛生所 担当：鉾林・殿川
TEL：0920-45-3031